平成29年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- Ⅱ マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- Ⅲ スポーツを通じたインクルーシブな社会(共生社会)の構築
- Ⅳ 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- ▼ スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 茨城県 】

1 実践テーマ	[V]
2 実施対象者	北茨城市立精華小学校
	5学年 73名 6学年 70名
3 展開の形式	(1)学校における活動
	① 教科名(体育)
	2 行事名()
	3 その他 ()
	(2)地域における活動
	1 イベント名()
	2 その他 ()
4 目 標	○楽しく走れるために、正しい姿勢を身に付けよう。
(ねらい)	○腕を振ることで,肩甲骨が動いていることを確認しよう。
	○呼吸法を覚えよう。 ○無理をせず、自分のペースで走ってみよう。
	し無ほとせず、自力のベースと足ってのよう。 基本的な走りからより速く走れる方法
	3校時 5年生(73人) 4校時 6年生(70人)
	〇 正しいランイング・フォームつくり
	・正しく立つこと
	・重心のバランスをとる(重心が安定すると力が入れられる)
	押し相撲で試す
	・着地した足に体重を載せる(片足ずつ体重を載せる)
	・立った状態で腕振りをする(肩甲骨が動いていることに気づく)
	肩甲骨を背中の中央に引き寄せるイメージで回す ロカーキングから そのままランニングへ
	・ウォーキングからそのままランニングへ ・腸腰筋を鍛え、足の回転を補助する
	○ 呼吸の仕方
	・リズムを使って、息を吐くことを
	意識して
	・疲れてきたら、息を長く吐く
	○ 練習場所について
	・道路やタータンなどの専門の施設
	より、校庭の土で練習がよい
	2017.12.18 10 38

○児童たちの声 6 主な成果 金先生の授業を受けて、腕の振り方や正しい姿勢、ストレッチなどもでき、 もっと速く走れるようになってうれしかった。楽しく学習ができてよかった です。これからも、一所懸命がんばりたいです。 金先生から教えてもらって、姿勢よく走ることができてとてもうれしかった。 です。また,ふんばる練習が楽しかったです。また機会があれば,教えて欲 しいです。 楽しく走る走り方やストレッチを学びました。学んだことを生かして、これ からも走っていきたいです。 もともと走ることが好きだったので、金先生に教えてもらったことを生かし たら、もっと走るのが楽しくなったので、これからも金先生に教えてもらっ たことを生かしながら走っていきたいと思います。 授業を受けて一番驚いたのは、姿勢をよくするだけで走りやすくなるという ことです。最初に走ったときよりも二回目の方が走りやすくなりました。こ れからも学んだことを生かして走りたいです。 7 実践におい 〇体力を高める運動として、持久走を取り入れている。持久走の指導としては、 ペース走やクロスカントリーを生かした駅伝競走に取り組んでいるが、中に て工夫した点 (事業の特色) は、「走るのがつらい」という声も聞かれる。そこで走ることの楽しさを感 じられる指導を学びたいと考え、体が軽く感じられて、しかもなかなか疲れ ない走り方を指導できる金先生の指導を取り入れることにした。走る姿勢や 腕の振り方を少しだけ意識するだけで肩甲骨を動かすことができ、疲れない 走り方を体感させ、走ることは楽しいということを体験できるようにした。 8 主な課題等 ○講師の金先生が大変忙しく,2時間の指導終了後すぐに東京へお帰りになっ た。できれば講演会を実施し、陸上長距離走にかける金先生の思いやオリン ピック精神等の話を聞く場を持ちたかった。そうすることで、子供たちが「東 京オリンピック・パラリンピック」を見に行く、TVで応援するなど、いろ いろな形でオリンピック・パラリンピックに関わり、盛り上げていけるので はないかと思う。 ○参加した児童数が多かったため、細部にまで金先生の指導が行き届いたかが 心残りである。 ○12月の実施だったため、霜がおりグラウンドの状態が悪い所での授業だっ たので、時期を早めにすれば良かったと感じている。 9 来年度以降 ○できれば、もう一度金先生に来校していただき実施したいと考えているが、 日程調整や謝金等の面で難しいと考える。誰か講師を紹介していただければ の実施予定 幸いと思う。